

但馬地域のオサムシ (兵庫県甲虫相資料・72)

高橋 寿郎*

著者は、兵庫県下におけるオサムシ(オサムシ亜科)の分布の調査をここ数年
来やっている。県下の中央部から南の方は地理的にも調査に出掛ける回数が多く、
また今迄の記録も割合多いので、その分布はある程度わかっているのが現状であ
るといえよう。北半分、特に但馬地区に属する地域は交通の便、距離的、地理的
の面で、著者は余り調査に出掛けることがなく、一方記録の方も思った程なく、
まだ現在ではオサムシ相を云々するのは時期尚早とは思われる。しかしながら、
是非地元の方々の調査をお願い致したいと共に、著者の調査にも援助を与えて頂
きたく、注意を喚起すべき意味合いも兼ねて、予報的な報文であるが、敢えてこ
こに発表させて頂くことにした。

尚、参考までに著者の但馬地区における今迄の調査は次の通りで、余り多くな
く、またオサムシを目的にしたものは1978年だけであるので、非常に不十分で
ある。

美方郡湯村付近(27-VII-1959)

養父郡氷ノ山(2-3-VIII-1953; 24-25-VII-1955; 26-28-VII-1956; 26-
27-VII-1957; 20-22-VII-1958; 24-25-VII-1959)

城崎郡城崎町および香住町大楽寺(17-VII-1970)

朝来郡和田山町竹田(1-IV-1978)

美方郡淡坂(17-X-1978)

城崎郡城崎町(25-X-1978)

また、同地域内産の標本の提供を受けた遊磨正秀、倉本康司両氏に厚く御礼申
し上げる。

但馬地域で記録並びに採集できたオサムシ類

一応、但馬地域で記録されている種および著者の採集並びに御恩恵を受けた同
地域での標本を種別に記してみる。

1 *Calosoma maximowiczii* (MORAWITZ) クロカタビロオサムシ

養父郡関宮町鉢伏高原〔19, 7-VII-1971, 永瀬幸一採集, 日浦, 1971〕

* 現住所: (652) 神戸市

- 2 *Campalita chinense* (KIRBY) イゾカタビロオサムシ
豊岡市範田地〔29-VII-1973, 高橋, 1975〕、豊岡市上陰〔25-VIII-1973, 高橋, 1975〕、豊岡市立野〔20-VIII-1973, 高橋, 1975〕
- 3 *Carabus (Hemicarabus) tuberculatus* (DEJEAN et BOISDUVAL)
セアカオサムシ
養父郡関宮町鉢伏山 (1♂, 6-VIII-1974, K. Kuramoto leg.), 鉢伏高原 (1♂, 10-VII-1975, K. Fujiwara leg.), 美方郡兎和野 (1♀, 29-VII-1976, K. Yamamoto leg.)
- 4 *C. (Euleptocarabus) porrecticollis kansaiensis* NAKANE
ホリアオクロタガオサムシ
朝来郡和田山町竹田 (1♂, 1-IV-1978), 城崎郡竹野町羽入〔27-VIII-1973, 高橋, 1975〕、美方郡扇ノ山〔2-V-1965, K. Yamaguchi leg.; 辻・岸田, 1972〕
- 5 *C. (Ochromopterus) dehaanii* CHAUDOIR オオオサムシ
朝来郡和田山町竹田 (1♀, 1-IV-1978), 出石郡出石町〔27-VIII-1963, 高橋, 1963〕、美方郡坂根 (2♂1♀, 17-X-1978)
- 6 *C. (O.) insulicola maigasanus* (BATES) マヤサンオサムシ
出石郡但東町河本〔7-VIII-1963, 高橋, 1963〕、出石町三木〔24-VII-1963, 高橋, 1963〕、豊岡市九日市〔27-VIII-1973, 高橋, 1975〕、養父郡関宮町丹戸〔中山, 1968; 日浦, 1971〕、木ノ山〔太田, 1957; 1ex. 19-VII-1943, M. Ôkura leg.; 1ex. 12-VII-1954, M. Yosrizaka leg.; 高橋, 1964; 1♂2♀♀, 25-VIII-1970, Katsura leg.; 日浦・桂, 1971〕、太屋町田淵山 (2♀♀, 5-VIII-1975, M. Yuma leg.), 美方郡鉢伏山頂〔13♂17♀♀, 17-III-1970, Katsura leg.; 日浦・桂, 1971〕、扇ノ山〔4-V-1965, G. Kissida leg.; 辻・岸田, 1972〕、鍋治屋〔13♂17♀♀, 17-III-1970, Katsura leg.; 日浦・桂, 1971〕
- 7 *C. (O.) yacoinus* BATES ヤコンオサムシ
出石郡出石町有子山〔3-VIII-1963, 高橋, 1963〕、美方郡扇ノ山〔岸田, 1963; 辻・岸田, 1973〕
隣接の神崎郡大河内町川上では採集できてゐる (1ex., 6-VIII-1977).

8 *Carabus (Ochromopterus) japonicus chugokuensis* NAKANE

アキオサムシ

出石郡出石町〔17-VIII-1963, 高橋, 1963〕、養父郡氷ノ山〔白濱他, 1971〕、

隣接の神崎郡大河内町8月、山峰で採集できている(18, 3-IX-1977)。

1978年美方郡浜坂の宇都野神社裏で掘り出したヒメオサに近い個体が、どうも形態、色彩からして、ダイセンオサムシ *Carabus (Ochromopterus) daisen* NAKANE らしいのであるが、本種の標本を所有していないし、僅かに1♀であるので、種名決定しかねている。確かに面白いものが分布していそうである。

9 *C. (Leptocarabus) procerulus* CHAUDOIR クロナガオサムシ

出石郡出石町魚屋〔8-VIII-1963, 高橋, 1963〕、養父郡氷ノ山〔木村・小宮, 1974〕

10 *C. (L.) kumagaii* KIMURA et KOMIYA オオクロナガオサムシ

養父郡氷ノ山〔小宮, 1970; 木村・小宮, 1974〕

11 *Damaster (s. str.) blaptoides* KOLLAR マイマイヤブリ

出石郡出石町松ヶ枝〔10-VIII-1963, 高橋, 1963〕、豊岡市神武山〔12-X-1973, 高橋, 1975〕、城崎郡日高町日置〔7-VIII-1973, 高橋, 1975〕、竹野町竹浜〔21-VII-1973, 高橋, 1975〕、香住町大東寺〔lex, 17-V-1970〕、養父郡氷ノ山〔高橋, 1959〕

以上、但馬地域から11種のオサムシが記録できた。兵庫県産のオサムシ類は、現在12種が分布していることが知られていることから、1種のみ、即ちキョウシュウクロナガオサムシ *Carabus (Leptocarabus) kyushuensis nakatomii* ISHIKAWA が記録されていないだけである。たゞ、記録がいずれの種も1つないのど、まだ分布がどうだとの検討は無理のようである。

最後に、いくつかの問題点があるので、それらを次に記しておきたい。

○ マヤサンオサムシは氷ノ山、蔚ノ山では採れているが、日本海側の海岸線沿いの地域からの記録がなく、隣接の鳥取、岡山県での記録がないので、これらの地域が分布の西限になっているのだろうか。

○ オオオサムシは、県の南側には極めて多く産するのに、北側での記録が“大変少ないのは、調査不十分の結果なのだろうか、同じヤコンオサムシにそいえる。

○ アキオサムシは水ノ山での記録はあるが、そのほかの記録は出石郡のみである。生野を越えて磐ノ峰では採集できている。浜阪のものはヒメオサムシであるか、あるいはダイセンオサムシといわれているものかも知れない。兵庫県との境を接する鳥取県側にはヒメオサ、アキオサは大変多いとある。このヒメオサがダイセンオサのことかどうかわけからないが、ヒメオサがいることは間違いない。

○ クロナガオサムシが水ノ山と出石郡に、オオクロナガオサムシが水ノ山に知られ、そのほかにまったく記録がない。クロナガオサムシは南の方、神戸市周辺ではやや普通に採れる。どうして少ないのだろうか。

○ ホリアオクロナガオサムシもほとんどこの地域で記録がない。佐用郡の大撫山には物凄い程いるのに、県下でのそのほかの産地がないのは不思議である。

以上の点は、これから解明していかななくてはならない。大いに但馬地域のデータを集める必要がある。皆さま方の御援助を御願い致したい。